

2025年7月31日

公益財団法人矢野恒太記念会

## 展示会「創業者矢野恒太と第一生命の歩み 2025〈戦後80年〉」

### の開催について

8月15日(金)～9月12日(金)の平日10:00から16:00まで、第一生命日比谷ファースト1階(第一生命ギャラリー)で展示会「創業者矢野恒太と第一生命の歩み 2025〈戦後80年〉」を開催します。

展示会は昨年に続いての開催となりますが、今年は戦後80年にあたることから、昨年の展示物をベースとしつつ、戦後80年に関連するパネル等を充実させます。

矢野恒太は1866年に岡山県上道郡角山村(現岡山市東区)に生まれ、日本生命に診査医として勤務後、保険に関する研究を続ける中で相互主義による保険会社を理想と考え、農商務省で保険業法を起草した後、1902年にわが国最初の相互会社である「第一生命」を創業しました。結核対策や渋沢栄一からの依頼による田園都市事業などにも取り組みました。経営者以外の顔も持ち、一般向け統計資料集である『日本国勢図会』を刊行して統計知識を国民に普及させることや、故郷の岡山に「三徳塾」を開設して農民教育刷新などにも尽力しました。

展示会では、第一生命創業時より各時代の主な出来事に触れながら現在に至るまでを「第一生命の歩み」として年表を用いて紹介します。戦後80年としては、原爆投下後の広島で保険金支払いに尽力した菊島奕仙広島支社長、第一生命館で終戦を迎え玉音放送を守った田中静彦東部軍管区司令官、などにスポットを当てた資料を用意しました。

第一生命日比谷ファーストにお立ち寄りの際はぜひご来場ください！

# 創業者 矢野恒太と 第一生命の歩み

2025  
〈戦後80年〉

入場  
無料

8.15 fri ~ 9.12 fri

10:00~16:00 ※土日は休館

会 場

第一生命日比谷ファースト1F 第一生命ギャラリー

## 経歴

1866年、上道郡角山村(現岡山市)に生まれる。日本生命に医員(診査医)として就職。のち農商務省に勤務し、保険業法を起草する。1902年、わが国最初の相互会社第一生命を創立、以後専務取締役、社長、会長を歴任した。また「日本国勢図会」を刊行し、統計知識を国民に普及することや、三徳塾開設など、農民教育刷新などにも尽力。1951年東京で85歳の生涯を終えた。



ヒロシマの決断～  
第一生命広島支社長  
菊島奕仙の決断

第一生命広島支社長  
菊島奕仙  
(きくしまえきせん)



田中静壱～東部軍管区司令官  
武人としての最期

東部軍管区司令官  
田中静壱  
(たなかしずいち)



GHQ～  
連合軍最高司令官  
総司令部による接收

マッカーサー元帥

— 当財団が定期刊行している書籍 —



主催：公益財団法人 矢野恒太記念会 協力：第一生命保険株式会社